

地域密着型 高根沢のぞみ苑 広報誌 (R7年6~7月)

ひばりユニット

6月「稲荷寿司が食べたい」

入居者様から「稲荷寿司が食べたい。」との希望があり、みんなで稲荷寿司を作りました。入居者様が油揚げに各々好みのごはんを入れてくださいました。また栄養士・厨房と連携し ミキサーの方にも食べられるソフト食の稲荷寿司も完成しました。大きな稲荷寿司3個でしたが、皆様ペロリと召し上がられ大満足！！



7月「アフリカダンスがおどりたい」

アフリカダンスボラが来苑され、バンダナの代わりにタオルを頭に巻き、手拍子や手を上げたり、身体を左右に振りリズムをとられ楽しめました。ダンサーの方が座席まで来てハイタッチや両手握手をすると、表情がパッと明るくなりとても嬉しそうでした。ダンスが始まった途端 笑顔満開で両手を上げノリノリで身体を動かす入居者様など、普段では見られないほど楽しまれていました。

あやめユニット

6月「どら焼き焼いてみたい」

入居者様が職員と一緒に、卵を割る・材料を混ぜる・ホットプレートで生地を焼く工程を行ってくださいました。「子供が小さい時によくホットケーキを焼いて、おやつを作って食べさせたよ。」と昔話に花がさき楽しめました。焼いた生地(どら焼きの皮)の大きさや形は個性的でしたが、あんこを挟んだどら焼きはどんな老舗にも負けないくらいのおいしさでした。



7月「七夕にお願いしたい」

短冊に願いを書き笹に飾り付けしました。「去年も飾ったよね。綺麗だね。」等の声が聞かれました。記念写真を撮ったあとは、手作りのフルーツポンチを自身で取り分け、サイダーをかけ炭酸のシュワシュワを楽しみました。

「わぁー！」と驚く入居者様もおり ワイワイと賑やかな七夕を過ごされました。



地域密着型 高根沢のぞみ苑 広報誌 (R7年6～7月)

いちょうユニット

残暑厳しい日が続いておりますが、皆さんお元気に過ごされております。外出は控え、涼しい室内で、ゆっくりと過ごして頂いております。



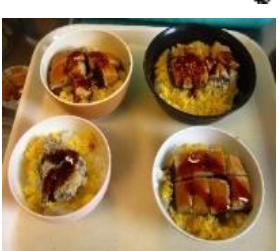
「普段の生活って？なにしてるのかな？」
紙芝居の鑑賞会や職員のギターによる歌の合唱会また、皆様めいめいに、塗り絵や雑誌（猫の写真集）等見たり、小説を読んだりとマイペースに生活を楽しまれています。



「アフリカンダンスってなに？」
ボランティア来苑（アフリカンダンス）に参加、アツアツ！ノリノリのダンスと一緒に踊りハッスルしてきました。リズムカルなテンポと見た事のない衣装に興味津々でした。楽しい時間はあっという間に過ぎちゃいました。



「久しぶりの鰻美味しかったな～！」
【3ユニット合同】管理栄養士さんの計らいで久しぶりに「鰻のかば焼き」が昼食に出てきました。鰻の香り、タレの甘さ、すごくおいしく満足した「土用の丑の日」でした。管理栄養士さん、また、来年もお願いしますよ～！



【 のぞみ苑からのお知らせ 】

保険証類について…皆様の迅速なご協力により、保険証類が概ね施設に届きました。ありがとうございました。

7月より面会が居室での対応となりました。差し入れ（おやつ）の件ご理解、ご協力ありがとうございます。引き続き宜しくお願い致します。

【 注 意 】

感染症対策については、平時から対策を行っており細心の注意を払っておりますが、予期せぬ感染等も想定されます。急な面会制限等も実施させて頂く場合がございます。

【介護保険及び施設生活について】

介護保険制度や施設生活について、ご不明な点・聞いてみたい事がございましたらお気軽に密着担当の大森育代・矢野千代子までご連絡ください

TEL：028-676-3366